

PTA 広報 たりあか

第158号

令和元年7月19日発行
高岡市PTA連絡協議会

会長 宮田 淳也
広報委員長 山口 泰祐

事務局：高岡市教育委員会
生涯学習・文化財課内
TEL (0766) 20-1227

秋の西山・国吉の名所をめぐる
「西山ウォーク」

6歳から15歳まで、みんな元気に
おはようございます！



最後の運動会に記念撮影！

石堤
小学校



市PTA連活動紹介

P 2 · 3

特集

第68回 日本PTA全国研究大会
富山県大会 P 4 · 5

シリーズ

各学校PTA紹介

P 6 · 7

▶野村小学校 ▶下関小学校
▶二塚小学校 ▶芳野中学校

東五位小学校・石堤小学校 合同PTA親子活動
「歌とゲームの集い」

東五位
小学校

「A.L.L 高岡」

♪夢と希望に満ちた未来のために♪



高岡市PTA連絡協議会
会長 宮田 淳也

この度、令和元年度高岡市PTA連絡協議会会長を拝命致しました宮田でございます。

PTA各位、関係諸団体の皆様には、日頃より当会に対し、多大なるご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。令和最初の「PTA広報たかおか」の発行に際し、一言ご挨拶申し上げます。

平成から令和へと時代が変わり、社会全体の環境が変化していくなかで、子供たちを取り巻く環境も大きく変化していくことが予測されます。新しい学習指導要領の適用のもと、小・中学校ではICT機器や英会話アプリ等の活用が推進され、グローバル社会で活躍できる人材の育成が重点となります。また、中学校では「14歳の挑戦」が定着していますが、高校でもアカデミック・インター・ンシップを含む「17歳の挑戦」(就業体験)事業が推進され、社会で活ける実践的な力の育成に重きが置かれます。

また、「いじめ・不登校の防止といのちの大切さの理解」「携帯・スマート等のSNSの適切な利用」「登下校や学校での安全と安心の確保」という今日的な課題や、少子化における、少人数教育にともなう取り組みも引き続き重要な点となります。

更に、高岡市では五位校区と国吉校区で学校統合、義務教育学校に向けての準備が既に進んでおり、今後も他の校区で小中一貫教育に向けての動きが活発化してまいります。

このように大きく変化しようとしている今だからこそ、教育の「原点」に立ち返ることが大切ではないでしょうか。すべての子供たちが幸せな日々を送れるよう、我々保護者、地域が協力して「家庭教育」「学校教育」「地域教育」を推進し、子供たちの健全育成と教育の更なる進展を図ることがPTA活動の最大の目的であり「原点」であります。

この「原点」のもと、各校の特色を活かしたPTA活動が今後も行われることと思いますが、市PTA連はその各校の特色やアイディアなどの情報を持ち寄る場であると考えています。この広報「たかおか」での各校の取り組みの紹介はもちろん、情報交換の機会も積極的に創出して参りますのでご理解とご協力をあ願いたします。

各単位PTAが更なる発展と飛躍を遂げられることが、高岡のすべての子供たちの健全な育成、幸せにつながると信じ「A.L.L高岡」♪夢と希望に満ちた未来のために♪というスローガンを掲げさせていただきました。来年には、日本PTA全国研究大会富山大会が県下で開催され、高岡は文部科学省との連携のもと特別分科会を担当させていただきます。

この全国大会に対しても各校のご協力と、行政、関係諸団体、地域の皆様のご理解とご支援を賜りますよう心よりお願いを申し上げます。「A.L.L高岡」のパワーと情熱で全国大会を盛り上げていきましょう。

役員紹介



高岡市PTA連絡協議会

会長	宮田 淳也	(横田小PTA)《総括》	副会長	浦野征一郎	(志賀野中PTA)《日P大会担当》
副会長	野村 匠一	(南星中PTA)《職務代行・運営専務》	副会長	田中 洋史	(下関小PTA)《日P大会担当》
副会長	荒井 智子	(高陵中PTA)《母親代表》	副会長	高田 繁弘	(福岡小PTA)《小学校部会》
副会長	高橋 伸忠	(福岡小PTA)《総務》	副会長	木間 幸雄	(高陵中PTA)《中学校部会》
副会長	坂林 彩未	(野村小PTA)《給食・保健》	副会長	堀 勉	(小学校長会長・福岡小)
副会長	浜野 佳子	(高陵中PTA)《家庭教育》	副会長	坂本 雅則	(中学校長会長・高岡西部中)
副会長	馬場 弘枝	(高岡西部中PTA)《教育環境》	総務委員長	窪田 豪	(中田中PTA)
副会長	小倉 大	(牧野小PTA)《広報》	給食・保健委員長	山下 加名	(国吉中PTA)
副会長	野嶽 昌士	(戸出東部小PTA)《涉外》	家庭教育委員長	村西 由行	(伏木中PTA)
副会長	中川 佳美	(牧野中PTA)《涉外》	教育環境委員長	中川 英樹	(戸出中PTA)
副会長	杉本 一	(五位中PTA)《涉外》	広報委員長	宗寛 泰祐	(志賀野中PTA)
副会長	松本 武司	(戸出西部小PTA)《涉外》	監事	伊藤 北林	(定塚小PTA)
副会長	川島 晃子	(福岡小PTA)《涉外》	監督	和正 本江	(下関小PTA)
副会長	高澤 ゆか	(南星中PTA)《涉外》	顧問	中村 美学	(芳野中PTA)
副会長	端 雅美	(志賀野中PTA)《涉外》	アドバイザリーメンバー	大橋 仁美	(高陵中PTA)
副会長	中谷 健太郎	(博労小PTA)《涉外》		高戸 政之	
副会長	仁岸 宣彦	(伏木中PTA)《HP準備》		若林	

高岡市の小・中・支援学校全二十九校から集まつた情報を発信していきます。それから味をもつていただきたく思います。それが、各々の単位PTAの活動のヒントや付録にならうか。また、今年度は全学期を通して特集べきジマニ二〇二〇年に控える「日本PTA全国研究大会富山大会」と関連情報を紹介します。皆様にとどけます。お詫び申します。



広報委員会

委員長 山口 泰祐

總務委員会

総務委員会では、市PTAの会議や各事業、活動が円滑に進むよう、効果的な組織運営に努めていきます。また、各PTAが抱える要望や意見を集約するため、アンケートの協力を依頼し、ともに歩んでいく姿勢をもちながら、高岡市へ要望書として提出していきます。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



委員長 窪田 豪

新たに年号が令和に変わり、子供たちを取り巻く教育環境も日々めまぐるしく変化しています。

今年度の教育環境委員会では、子供たちをめぐる様々な問題について、まず保護者が認識し、家庭・地域・学校が連携して安心・安全な教育環境構築に向けて情報収集・情報発信をしていきたいと考えております。一年間、皆様のご理解とご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



教育環境委員会

委員長 中川 英樹

家庭教育委員會

この広報誌に目を通しておられる方は少なくとも教育に関心のある方だと思ひます。「家庭でしつけて」「学校で教えて」「地域で育てる」という言葉を聞いたことがあります。子育ては家庭だけでなく様々な協力のもと成り立つてゐるということです。家庭教育委員会では、助けとなる講演会等を企画していくので参加ください。さらに良い親子関係を築く一助になれば幸いです。一年間よろしくお願ひいたします。



給食・保健委員会では、学校給食会と共に、美味しく、温かく、成長期の心と身体を育てる給食が安全に提供されるよう、施設の視察や衛生指導、献立研究、地場野菜のほ場視察を行っています。また、食への興味関心、理解を深めるとともに、学校間の交流の場となるよう、家庭教育委員会と合同でキッズ力フェスティバルを開催する予定です。拙いこともありますので、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。



給食・保健委員会

委員長 山下 加名

令和元年度
高岡市PTA連絡協議会
役員です。



どうぞよろしく
お願ひいたします

●今までの開催地一覧●

回	開催県・市								
1	三重県	13	東京都	25	北海道	37	沖縄県	49	秋田県
2	富山県	14	静岡県	26	山口県	38	大阪府・市	50	埼玉県
3	静岡県	15	長野県	27	福井県	39	高知県	51	鳥取県
4	奈良県	16	福島県	28	大分県	40	群馬県	52	北海道
5	愛媛県	17	北海道	29	和歌山県	41	山形県	53	愛知県
6	北海道	18	鹿児島県	30	東京都	42	島根県	54	宮崎県
7	山口県	19	石川県	31	徳島県	43	札幌市	55	滋賀県
8	福岡県	20	東京都	32	青森県	44	名古屋市	56	香川県
9	新潟県	21	栃木県	33	横浜市	45	大分県	57	宮城県
10	神奈川県	22	福岡県	34	北海道	46	神戸市	58	千葉県
11	岡山県	23	香川県	35	広島県	47	愛媛県	59	広島県
12	東京都	24	岩手県	36	岐阜県	48	山梨県	60	京都府・市

各ブロック協議会

ブロックPTA協議会の名称	地方協議会（都道府県・政令指定都市）
北海道ブロックPTA協議会	北海道・札幌市
東北ブロックPTA協議会	青森県、岩手県、宮城県、仙台市、秋田県、山形県、福島県
東京ブロックPTA協議会	東京都
関東ブロックPTA協議会	新潟県、新潟市、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、さいたま市、千葉県、千葉市、神奈川県、川崎市、横浜市、相模原市、山梨県、長野県、静岡県
東海北陸ブロックPTA協議会	愛知県、名古屋市、三重県、岐阜県、富山県、石川県、福井県
近畿ブロックPTA協議会	滋賀県、京都府、京都市、大阪府、大阪市、兵庫県、神戸市、奈良県、和歌山県
中国ブロックPTA協議会	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、広島市、山口県
四国ブロックPTA協議会	徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州ブロックPTA協議会	福岡県、北九州市、福岡市、佐賀県、長崎県、大分県、熊本県、熊本市、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

ク
て
は
私
47
全
と
な
た
都
國
で
す
ち
道
の
富
県
つ
れ
た
よ
に
先
程
一
本
江
い
れ
か
れ
ま
す
内
づ
え

そして
来年度には

第
68
回
富
山
大
会

今年度は
第67回 兵庫大会

日本PTAー全国研究大会とは
いったいどういったものなのでしょうか？

本江会長
教えて～!!

そもそもなぜ
富山で全国大会？



特集

全国研究大会～Part1 過去編～

今年度のPTA広報たかおかでは、2020年に富山で開催される日本PTA全国研究大会に向け「日PTA全国大会」について「過去」「現在」「未来」とお伝えします。それでは1回目は「過去編」をご覧ください。

原則、立候補制（誘致性）ではなく、全国の9ブロックの混成6ブロック（北海道・東北・東京・関東・東海北陸・近畿・中国・四国・九州の9ブロックのうち、北海道と東北・東京と関東・中国と四国は混成なので6ブロックということになる）の持ち回りというシステムで回っています。

2020年はこの混成6ブロックの中の順番でいうと『東海北陸ブロック』ということで、その東海北陸ブロック（6県1市）の中で富山県の順番ということです。

全国大会を
なぜするの？

日本PTA全国研究大会とは、社会教育、家庭教育及びPTA活動の質向上に資するため、公益社団法人日本PTA全国協議会の【網領】※注に基づき全国の単位PTA及び連合会PTAの活動状況や成果を発表し、それらを素材として研究協議を行うことにより、子供、家庭、学校及び地域が抱える今日的課題や新しい時代の要請に応え得るPTAの在り方を探求して実践につなげ、子供たちの健全な成長を図ることを目的に毎年8月に開催されています。また、新しい時代の要請に応えるPTAの在り方を探求するとともに社会教育団体の一員としての責任を達成するという目的もあります。大会規模は、全国の約8,000人のPTA会員が一同に集まるといったかなり大規模な大会です。

☆全国大会を開催する意義

- ・県教委との更なる連携
- ・各市町村教委との更なる連携
- ・文部科学省との絡み
- ・東海北陸ブロックの更なる連携
- ・県内各PTAとの連携強化

全ては未来を担う子供たちのため

※注) 公益社団法人日本PTA全国協議会の【網領】とは・・・

『本会は、教育を本旨とし、特定の政党や宗教に偏ることなく、小学校及び中学校におけるPTA活動を通して、わが国における社会教育および家庭教育の充実に努めるとともに、家庭、学校、地域の連携を深め、子供たちの健全な成長と福祉の増進を図り、もって社会の発展に寄与する』



R 第
167
・回
8
・23
(金)
24
(土)



H 第
3066
・回
8
・24
(金)
25
(土)



H 第
2965
・回
8
・25
(金)
26
(土)



H 第
2864
・回
8
・20
(土)
21
(日)

直近の全国大会の様子

の開催です！



二塚小学校PTA

PTA会長 仙田 智治

一期一会～互いの成長をよろこぶ～

二塚小学校では、子供たちの元気の源となる「食べる」ことを大事に考え、「食育」に長く取り組んできました。食べるということは、生きる上で欠かせないことであり、楽しみであると同時に、他の命を自己の命に替えさせてもらう神聖な営みです。豊かな自然や環境、先人から受け継がれてきた習慣や文化について学び、考え、体験し、次世代に繋げていくことは非常に重要なことです。

今年も学校の近くにあるサンダーバーズ農園で、5年生は泥だらけになりながら、田植え体験を行いました。また運動会に向けて、子供たちが給食を囲みながら各団の絆を深めようと、団結ランチを行いました。

小学校の思いに賛同し、PTAでは親子活動で食品工場の見学を行うなどします。子供たちの「食」への興味を促し、命と向き合い、感謝の気持ちを育む機会となることを期待しています。

私たちPTAは「一期一会」を今年度スローガンに子供たちの自主性を育み、家庭や学校、地域との連携を図りながら学び合い、互いの成長を目指した活動を積極的に行ってています。



芳野中学校PTA

PTA会長 森岡 真人

子供たちの「豊かな心」を育んでいこう

芳野中学校区は、「最先端」と「歴史」が融合した地域です。主要地方道高岡環状線の開通、北陸新幹線新高岡駅の建設により周辺の商業開発、宅地開発が進み、地域は日々変化しています。

その一方、国宝瑞龍寺、前田利長公墓所といった文化財、史跡は私たちに伝統の大切さを教えてくれていると感じます。

今年度芳野中学校PTA活動スローガンは“子供たちの「豊かな心」を育んでいこう！”を掲げました。ネット社会、多様化を尊重する社会により生活が便利になった一方で、膨大な情報量により、子供たちは多くのストレスを抱えているように感じます。

子供たちには、「豊かな心」を育んで健やかに成長してほしいと切に願っております。

そのためには、学校、家庭、地域が一体となって子供たちに寄り添い、見守る事が大事だと思います。芳野中学校PTAは、子供たちの健やかな成長のために全力で取り組んでまいります。





野村小学校PTA

PTA会長 日野 康志

子供たちの笑顔のために

野村小学校は、平成30年3月に、野村地区の皆様、高岡市のご支援により、立派な体育館が完成しました。そのすばらしい体育館におきまして、念願だった、児童と保護者が一堂に会して、卒業式と入学式が行えるようになりました。

平成31年3月に、グラウンドが拡張され、令和最初の運動会では、直線で初めての100m走が行われました。

今年度のPTA活動方針は「子供たちの笑顔のために」とさせていただきました。

来年には創校130周年を迎えます。現在、児童数は600名を超えます。予想では今以上に児童数が増えるといわれています。より一層、野村地区の先輩方、先生方、そして保護者との連携を密にしながら、「子供たちの笑顔のために」PTA活動を行い、「縁」「絆」が広がる地域となるよう盛り上げていきたいと思います。



下関小学校PTA

PTA会長 田中 洋史

～楽しもう！PTA活動 育てよう！子供の夢～

下関小学校は国宝瑞龍寺と高岡を開町した前田利長公の墓所を東西に結んだ八丁道沿いに位置しており、下関小学校の児童は、その歴史的建造物を結んだ八丁道の御影石張り石畳の遊歩道を通って登校します。高岡の中でも他には無い大変恵まれた環境であり、高岡の歴史を感じながら下関小学校の児童はのびのびと学習活動に取り組んでいます。

また、本校では地域の方々に見守り活動や各種行事にも積極的に参加して頂いており、我々も大変心強く感じております。

令和元年度である本年、下関小学校PTAは、子供たちに良い影響を与えられる様、「笑顔がある所には笑顔が生まれる」と考え、まず我々PTA会員が楽しみながら親子活動等のPTA活動に子供たちと取り組み、さらには「夢と優しさのある下関っ子の育成」に繋がる様、活動していきます。



令和元年度 高岡市PTA連絡協議会総会開催

5月17日(金) ホテルニューオータニ高岡において、高岡市教育長 米谷和也様ご臨席のもと、令和最初の市PTA総会が開催されました。

総会では、新役員や事業計画のご承認をいただいた後、昨年度PTA活動に貢献、活躍された方に表彰状、感謝状が贈呈されました。

総会終了後、歓送迎会が開催され、高岡市副市長 村田芳朗様、県PTA連会長 水谷千万夫様などご来賓の方々より、PTA活動への期待を込めたご挨拶をいただき、和やかな歓談のひとときを過ごしました。



祝

受賞おめでとうございます

平成30年度

高岡市PTA連絡協議会表彰者

高岡市PTA連絡協議会感謝状

野村 啓吾(南条小)

和泉 孝(戸出東部小)

鳥山 三伸(志貴野中)

駒井 優彦(志貴野中)

前田伊和男(志貴野中)

中山 真紀(福岡中)

辻地 隆佳(福岡中)

富山県PTA連合会表彰状

鳥山 三伸(志貴野中)

高岡市立千鳥丘小学校

高岡市立牧野中学校

平成30年度

☆地区PTAの部

富山県小・中学校広報紙コンクール表彰校

☆年3回以上印刷の部

高岡市PTA連絡協議会
「PTA広報たかおか」

最優秀賞

博労小学校PTA 「博労」

戸出中学校PTA 「といで」

野村小学校PTA 「のむら」

努力賞

広報たかおか第158号編集スタッフ

編集後記

令和元年度最初の「PTA広報たかおか」をお届けします。記念すべき、令和第一号の広報誌に関わられて、光榮に思いました。今年の

テーマは日本PTA全国研究大会です。直近の大会を特集しました。未経験の方もたくさんいましたが、みなさまの協力のおかげで、こうして無事に発行することができました。広報委員一同、力を合わせてがんばりますので、一年間よろしくお願ひいたします。

単P紹介

鶴川 隆(芳野中)

藤田 歩(下関小)

新穂 哲也(二塙小)

砂川 厚(五位中)

坂中匠太郎(東五位小)

神初多恵子(千鳥丘小)

小倉 大(牧野小)

特集

桶谷 健太(横田小)

道澤 博士(西条小)

鶴川 有希(川原小)

笠商裕美子(野村小)

高野 喜(高野中)

西澤 博(横田小)

高野 喜(高野中)



(五位中学校)

砂川